

今年も色内埠頭公園で小樽市総合防災訓練 2012. 8. 31(金)

9月1日防災の日の前日、市内関係30機関、325名、車両41台、船舶9隻、ヘリコプター1機が参加し、関係機関相互の協力体制強化と防災技術の向上、市民の防災意識の高揚と防災知識の普及を目的に小樽市総合防災訓練が実施されました。

小樽市社会福祉協議会と小樽ボランティア会議は、浜小樽連合町会を中心に39名が、レスキューキッチンを使用した200人前の豚汁炊き出し訓練で参加しました。災害時には水が貴重。お椀に耐熱袋をかけ、洗い物を少なくし、その場で初めて顔を合わせた人が協力しながらおいしい豚汁が完成。東日本大震災の寒く厳しい避難生活を思いやりながら試食しました。

小樽市ボランティア・市民活動センターでは、阪神淡路大震災時に神戸で体験されたことを元に作られた「クロスロード」、白地図に地域の状況を書き込んでいながら俯瞰で確認する「災害図上訓練DIG」、今回の「レスキューキッチンを使用した炊き出し訓練」など、防災、減災についての取り組みを応援させていただきますので、気軽にご相談ください。(TEL 33-5299)



洗い場の準備(残渣に注意)



発電機にガソリン注入



食材の準備



レスキューキッチン点火



お椀に耐熱袋



豚汁配食

小樽ボランティア活動推進協議会から小樽ボランティア連絡協議会へ 2012. 4. 28(土)

1980(昭和55)年4月6日、14団体 370名で結成され32年間活動を続けてきた「小樽ボランティア活動推進協議会」が転機を迎え、「小樽ボランティア連絡協議会」に名称を変更され、加盟団体間の連携をより強めながら活動されることとなりました。

新会長に森田信子氏、副会長に館野静雄氏、土屋淑子氏、監査役に丸田謙二郎氏、小堀弘一氏、加盟24団体 663名。

総合福祉センターから高島3丁目まで観光道路のゴミ拾い 2012. 9. 8(土)
主催：小樽ボランティア連絡協議会



名称変更後最初の活動として、加盟6団体 26名、一般2名、社協2名、合計30名が参加。高校生も多数参加し、3km地点(マックスバリュー駐車場)で水分補給をして、ほとんどの参加者が5kmの高島三丁目(高島稻荷神社下)までゴミ拾いをしました。



吸い殻や缶、ペットボトル、飲料水を入れるような大きなポリ容器、発泡スチロール、大きな枝や木、油を拭いたような雑巾など草の陰などにたくさん捨てられていました。

みなさん「ゴミは持ち帰る」を守りましょう！

10月1日から赤い羽根共同募金が始まります

町内会や老人クラブ、保育園やボランティア団体、そして小樽市ボランティア・市民活動センターも助成を受けて活動しています。また東日本大震災のような災害発生時に緊急対応が可能になるよう、募金の一部が積み立てられています。

趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

「支える人を支える募金～災害ボランティア・NPO活動サポート募金(ボラサポ)」への協力

ボランティア・市民活動センターが取り扱ったボラサポへの協力は、2011年3月12日からこれまでに376,958円あり、中央共同募金会のボラサポ 災害ボランティアロ(び)かへ振り込みました。

全国からボラサポへ寄せられた総額は、3,780,707,314円(9/12 現在)で、第7次助成まで決定し、助成決定累計額は2,101,520,000円(延べ1,732団体)です。

2012年度下半期の主な事業予定

(予定は変更される場合があります)

日 程	内 容 等	
12月1日(土)	指定地域福祉教育懇談会	学童・生徒の実践発表を是非聴いてください
12月下旬～1月初旬	カレンダーリサイクル活動	新年度用のカレンダーを高齢者等のために寄贈してください
1月19日(土)	高齢者擬似体験研修会	歳を重ねるとは？ 考えてみませんか！ 新しい発見・あじわい
2月23日(土)	第14回小樽ボランティア会議	あなたは大丈夫?! いざというときに備えましょう!
2月12日(火)～3月15日(金)	2013年度ボランティア・市民活動助成事業 助成申請受付	活動を活発に進めるために